

編集後記

『平成11年版厚生白書』によると、「社会保障制度」という言葉から思い浮かべる分野として、「社会福祉」が最も多い。戦後50年の間に、社会福祉制度は、①福祉サービスの一般化、普遍化。②利用者本位の仕組みとサービスの向上、③在宅サービスの充実と施設サービスの量的拡大、などの多様な広がりと変化を示してきた。そうした中、社会福祉の研究においても、従来の視点だけではなく、経済学や社会学、法学といった様々な視点からの研究が進んでいるところである。今回の特集は、趣を変えて、社会福祉研究をめぐる動向などについて、様々なご専門の先生方に座談会にご参加いただき、これを元にした論文で構成するという形を取った。ご参加下さった先生方にはここに厚く御礼を申し上げると共に、読者の皆様にお役立ていただけることを願ってやまないところである。

(K. K.)

編集委員長

阿藤 誠 (国立社会保障・人口問題研究所長)

編集委員

岩村正彦 (東京大学教授)

岩本康志 (一橋大学教授)

遠藤久夫 (学習院大学教授)

菊池馨実 (早稲田大学教授)

新川敏光 (北海道大学教授)

田近栄治 (一橋大学教授)

永瀬伸子 (お茶の水女子大学助教授)

平岡公一 (お茶の水女子大学教授)

山崎泰彦 (上智大学教授)

山田 亮 (厚生労働省政策評価官)

植村尚史 (国立社会保障・人口問題研究所副所長)

中嶋 潤 (同研究所・総合企画部長)

府川哲夫 (同研究所・社会保障基礎理論研究部長)

松本勝明 (同研究所・社会保障応用分析研究部長)

編集幹事

後藤玲子 (同研究所・総合企画部第2室長)

東 幸邦 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第1室長)

大石亜希子 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第2室長)

加藤久和 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第4室長)

小島克久 (同研究所・社会保障応用分析研究部第3室長)

泉田信行 (同研究所・社会保障応用分析研究部研究員)

宮里尚三 (同研究所・社会保障応用分析研究部研究員)

周 燕飛 (同研究所・客員研究員)

季刊

社会保障研究 Vol. 38, No. 4, Spring 2003 (通巻159号)

平成15年3月25日 発行

編集

国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2番3号

日比谷国際ビル6階

電話 (03) 3595-2984

http://www.ipss.go.jp

制作 (株)UTP制作センター